



写真撮影

- 本社所在地：茨城県ひたちなか市
- 事業概要：写真撮影業、和装レンタル事業、ウェディング事業、宿泊業
- 常時使用する従業員：167名
(グループ全体・2024年9月期)
- 現在の売上高：17億円
(グループ全体・2024年9月期)
- 法人番号：7050001006654
- Web：<https://ono-group.jp/>

株式会社 小野写真館（写真撮影業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小野哲人

世界に「笑顔」「幸せ」「感動」を連鎖させる。

私達は、写真の無限の可能性にチャレンジし、写真から派生する新しい価値観を生み出し続ける事により、世界に「笑顔」「幸せ」「感動」を連鎖させます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、既存事業の成長に加えて、同業のロールアップM&A戦略で年率20%程度の成長を目指す。

課題

撮影、着付け、美容サービスの複数スキルの人材採用、教育体制並びに離職防止体制の確立。
少子化・婚姻数減少に伴う七五三・結婚式市場の縮小のため、新たなサービスの創出。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

コロナ後に小規模も含めて4件のM&A実績があり、案件獲得から成約まで社内にてM&Aを推進できる知見があることから、地域密着で安定顧客を有する写真館や呉服店等を対象にM&Aを推進し、既存顧客の確保と安定収益化を図るとともに、衣装・人材・広告宣伝をグループ内で共有することで重複投資を抑制し、コスト効率を高め、スケールメリットを活かして新規出店よりも早期の投資回収を実現し、持続的な成長につなげていく。

実施体制

社長直轄のもと、現場責任者に加え財務・人事・オペレーションの各部門からなるプロジェクトチームを編成し、PMI体制を整備することで、1年以内の収益改善を実現していく。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

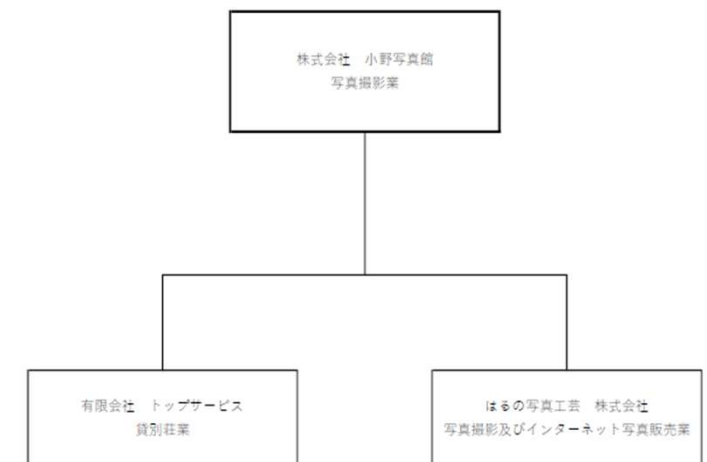
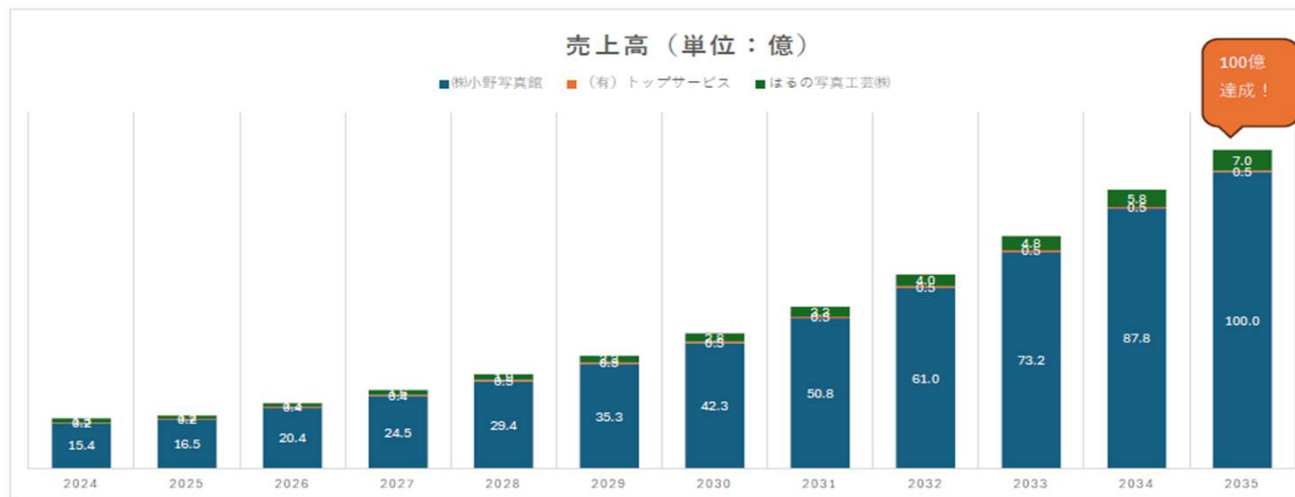
売上高100億円実現の目標と課題

当社はこれまで、ウェディングフォト事業・成人式等の和装レンタル事業・各種記念撮影事業を中心に、多店舗展開による売上を拡大してきました。しかし近年、資材価格および人件費の高騰に伴い、新店舗開設に要する初期投資額が増大し、従来のスピードでの投資回収は困難になっています。結果として、従来の「新規店舗開設による売上拡大」モデルのみでは、短期的な収益確保に限界が生じています。

今後は、既存店舗の収益最大化に加え、M&A（事業承継案件・同業買収）による売上規模の拡大を推進します。

- ・既存事業の強化：店舗運営の標準化と店舗数拡大により、市場シェアを着実に拡大
- ・市場開拓：既存事業で確立した成功モデルおよび過去M&Aで蓄積したPMIノウハウを活用し、ロールアップ戦略により同業他社を統合。さらに海外市場進出を視野に入れ、事業領域を拡大
- ・内部効率：顧客管理・店舗運営システムの統合により、管理コストを削減し、収益性を向上
- ・製品開発：既存事業とM&Aシナジーの両面から製品開発を加速し、調達コスト低減を実現

これらの取り組みにより、投資回収期間の短縮と新市場への迅速な参入を両立させ、売上高100億円の達成を現実的に実現してまいります。



○法人番号：5060002023162（有限会社 トップサービス）、1060001016121（はるの写真工芸 株式会社）